

予 算 要 求 資 料

令和4年度当初予算 支出科目 款：商工費 項：観光費 目：観光開発費

事業名 訪日観光客向け観光情報ウェブサイト構築事業費補助金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

商工労働部観光国際局観光誘客推進課 デジタルマーケティング戦略推進係

電話番号：058-272-1111 (内 2356)

E-mail：c11336@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 5,500 千円 (前年度予算額：5,500 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	5,500	0	0	0	0	0	0	0	5,500
要求額	5,500	0	0	0	0	0	0	0	5,500
決定額									

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

観光庁及び日本政府観光局は 2019 年度からデジタルマーケティングを積極化する方針を発表した。その方針では、観光施策には、各種データの継続的な収集・分析、明確なコンセプトに基づいた戦略の策定、K G I・K P I の設定が求められており、ウェブサイトを活用したアクセスデータや外国人旅行者の動向を収集・分析することが最重要視されている。

令和元年度にリニューアルした、訪日観光客向け観光情報ウェブサイトを保守管理するとともに、本県の強みである“匠の技”や自然体験など持続可能な観光資源を活用した持続可能な・ツーリズムを強く発信するためのツールとして、鮮度の高いサイトコンテンツを制作・発信することで、海外からの誘客増につなげる。

(2) 事業内容

岐阜県訪日観光客向け観光情報ウェブサイトの保守管理及び本県の強みである“匠の技”や自然体験など持続可能な観光資源を活用した持続可能な・ツーリズムを推進するための継続的な観光情報の発信を行い、

海外からの誘客増につなげる。

(3) 県負担・補助率の考え方

補助率 10/10

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	5,500	訪日観光客向け観光情報ウェブサイト構築事業費補助金
合計	5,500	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

- ・「清流の国ぎふ」創生総合戦略

II 政策の方向性

3 地域にあふれる魅力と活力づく

(2) 次世代を見据えた産業の振興

④観光産業の基幹産業化

- ・岐阜県成長・雇用戦略2017

2 各重要プロジェクト

[6]観光産業の基幹産業化プロジェクト

(3)「世界に誇る遺産」等を核とした誘客



(2) 国・他県の状況

他都道府県においても同様の事業を実施しており、県が事業予算を負担

(3) 後年度の財政負担

次年度以降も継続して実施する。

(4) 事業主体及びその妥当性

外国人観光客の誘致については、長期計画でも位置づけた県の役割であり、事業費を負担する

県単独補助金事業評価調書

新規要求事業

継続要求事業

(事業内容)

補助事業名	訪日観光客向け観光情報ウェブサイト構築事業費補助金
補助事業者（団体）	（一社）岐阜県観光連盟
補助事業の概要	<p>（目的） 日本版DMO（観光地域づくり法人）である（一社）岐阜県観光連盟が管理する訪日観光客向け観光情報ウェブサイト構築事業に対し支援を行い、岐阜県への更なる海外からの誘客につなげる。</p> <p>（内容） 岐阜県訪日観光客向け観光情報ウェブサイトの保守管理及び観光情報発信継続的な観光情報の発信を行い、海外からの誘客につなげる。</p>
補助率・補助単価等	<p>定額・定率・その他（例：人件費相当額）</p> <p>（内容） 訪日観光客向け観光情報ウェブサイト構築事業 （5,500 千円） 補助率 10/10</p>
補助効果	岐阜県への宿泊者数のさらなる増大
終期の設定	<p>終期 令和4年度</p> <p>（理由） 2021年東京オリンピック開催を契機とした訪日外国人の増加に対応するため設定</p>

(事業目標)

観光情報ウェブサイトを活用した継続的な情報発信及を行うことにより、新型コロナウイルスの影響から旅行の再開期に効果的な施策を打ち、本県へのインバウンドの早期回復を達成する。

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前	R2年度	R3年度	R4年度	終期目標	達成率
		実績	目標	目標	(R7)	
外国人延べ宿泊者数 (観光庁宿泊旅行統計)	一万人	29万人	50万人	70万人	180万人	%

	H30年度	R元年度	R2年度
補助金交付実績	千円	19,400千円	9,868千円

(これまでの取組内容と成果)

令和2年度	<p>岐阜県訪日観光客向け観光情報ウェブサイトに対応言語を追加し、外国人宿泊者数において全国順位上位を維持してきたスペイン・イタリア語圏からの誘客を強化した。</p> <p>アフターコロナに向けて、自然（サステイナブルな要素を含む）をテーマとした情報発信を行った。</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%</p>
令和3年度	<p>令和5年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%</p>
令和4年度	<p>令和6年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%</p>

(事業の評価)

<p>・事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断） 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</p>	
(評価) 3	<p>世界の観光の主流は団体旅行から個人旅行にシフトしており、個人旅行者に選ばれる目的地となるためには、最新のウェブサイトで情報を発信することは必要不可欠であり、事業の必要性は高い。</p>
<p>・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） 3：期待以上の成果あり（単年度目標100%達成かつ他に特筆できる要素あり） 2：期待どおりの成果あり（単年度目標100%達成） 1：期待どおりの成果が得られていない（単年度目標50~100%） 0：ほとんど成果が得られていない（単年度目標50%未満）</p>	
(評価) 1	<p>新型コロナによる旅行意欲の低下により、全国的に見ても観光ウェブサイトへのアクセス数が減少している。</p>
<p>・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</p>	
(評価) 2	<p>県と連携、役割分担をして活動している。</p>

(今後の課題)

<p>海外誘客において、県と（一社）岐阜県観光連盟は、県が「観光施策の企画、立案」「様々な媒体を活用した魅力発信」等を担い、（一社）岐阜県観光連盟が「観光情報ウェブサイト（日本語・外国語）の保守管理・情報発信」等を担うことで役割分担をしており、今後も共同で事業に当たる必要がある。</p>

(次年度の方角性)

<p>インバウンドの早期回復のため、県が行うインバウンド施策を効果的かつ効率的に運用していく必要がある。そのため、岐阜県訪日観光客向け観光情報ウェブサイトの維持管理や改修、情報発信を行い、より多くのアクセスデータを継続して収集することを後押ししていく必要がある。</p>
